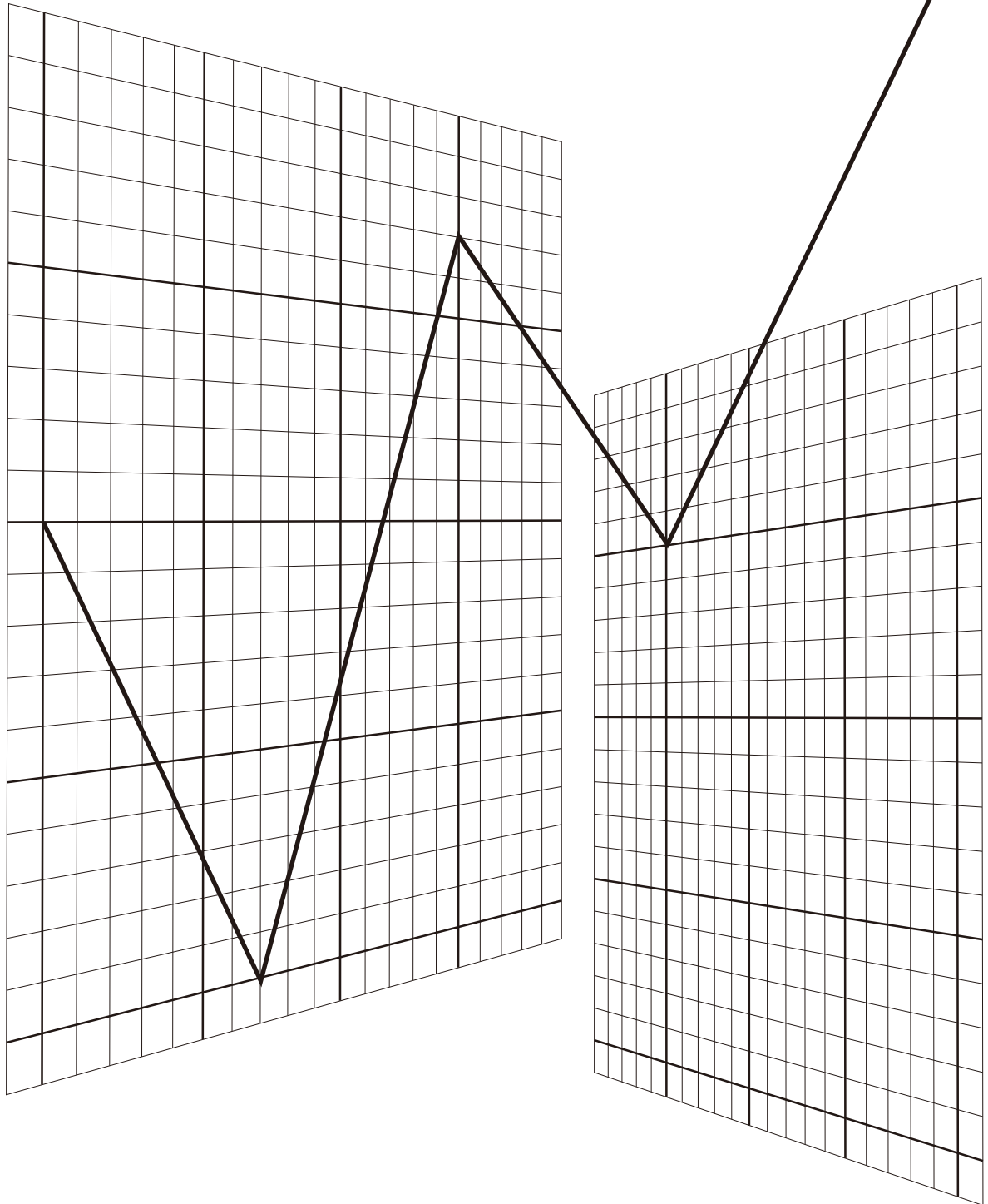


名張市統計書

2017年刊行



三重県名張市

発刊にあたって

ここに2017年版「名張市統計書」を刊行いたします。

本書は人口、産業、経済、教育文化等、各分野にわたり市勢の基本的な統計資料を総合的に収録したもので、昭和42年に創刊以来、3年ごとに改定を行い今回で18回目の刊行となります。

社会経済構造の変化に伴い、統計資料の果たす役割はますます高くなってきている中、本書が地域発展のため、行政はもとより各方面での諸活動や学術研究の基礎資料として幅広くご利用いただければ幸いです。

また、名張市のホームページにも掲載していますので、併せてご覧ください。

なお、編集にあたり可能な限り最新資料の掲載に努めてまいりましたが、不備な点等につきましては、各位のご指導、ご指摘をいただき、より一層の充実を図りたいと考えております。今後とも、ご理解と、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

最後に、本書の刊行にあたり、貴重な資料の提供を賜りました関係者各位に対し、心から感謝を申し上げます。

2017年3月

三重県名張市長 亀井 利克

ご利用のために

1. 本書は、名張市の市勢全般に関する統計資料を収録したものです。
2. 資料は、官公庁、庁内各部室並びに民間諸団体などからの報告によるもの、また本市で直接収録したものであり、資料の出所を各表の右下部にあげてあります。
3. 統計表中、説明を要する箇所は脚注をし、数値の単位については、各表の右上部に注記しましたが、一見して明らかなものは省略しました。
4. 調査資料の時点、期間については、原則として各表の上部右端に注記してありますが、本表中の年次、年度、年月日は次のとおりです。
 - 年 次・・・・・・暦年（1月～12月）
 - 年 度・・・・・・会計年度（4月～翌年3月）
 - 年 月 日・・・・・・記載期日を現在とします
5. 数字の単位未満は、四捨五入を原則としました。したがって、合計の数字と内訳の合計とは一致しないことがあります。
6. 統計表中、符号の用法は次のとおりです。
 - 「 0 」・・・・・・単位未満のもの
 - 「 - 」・・・・・・皆無または該当数字なし
 - 「 ... 」・・・・・・資料なしまたは不詳不明
 - 「 X 」・・・・・・該当数字の公表をさし控えたもの
 - 「 △ 」・・・・・・減少もしくは負数
7. 本書に収録した資料について、さらに詳細な数字が必要なとき、あるいは疑義のある場合は、各統計表脚注にある資料収集機関、または本市総務部情報政策室へご照会ください。

TEL 0595-63-7348

市民の指標



人口密度
1km²あたり 602.9人



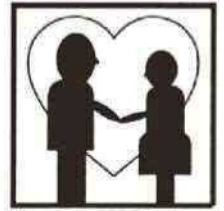
世帯員数
1世帯あたり 2.5人



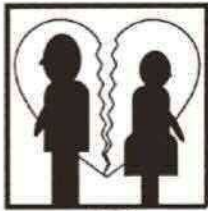
出生
1日平均 1.5人



死亡
1日平均 2.2人



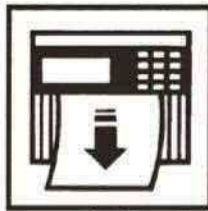
結婚
1日平均 1.0組



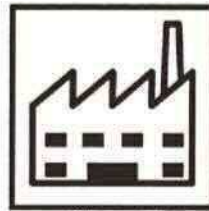
離婚
1日平均 0.5組



転入
1日平均 6.0人



転出
1日平均 6.8人



工業製品出荷額
1工場あたり 2,397百万円



個人市民税
成人1人あたり
年間50,139円



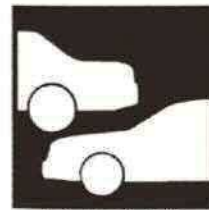
酒類消費量
成人1人あたり 11.7ℓ



たばこ消費量
成人1人あたり1,454本



私鉄乗車人員
乗車人員
1日11,261人



自動車保有台数
1世帯あたり 1.8台



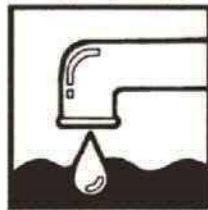
電話
1世帯あたり 0.5台



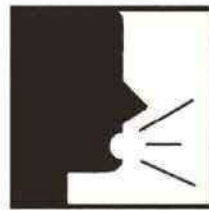
通常郵便物
内国引受数1日平均12,869通
郵便配達数1日平均30,011通



ガス使用量
1日あたり 66.6km³



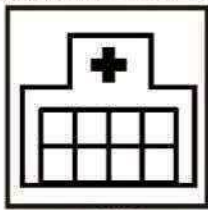
上水道使用量
1日あたり 25.9km³



教員
小学生 14.3人に1人
中学生 13.6人に1人



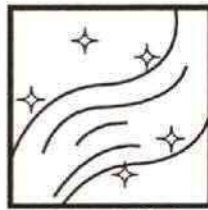
図書館
1人あたり 3.8冊



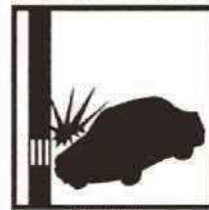
医療施設
199施設



ゴミ処理量
1日 可燃物 45.2t
不燃物 5.4t
資源ゴミ 5.5t



し尿汚泥収集量
1日平均 90.0kℓ



交通事故
1日平均 6.5件



刑法犯罪
認知 1日平均 1.1件
検挙 1日平均 0.4件



火災発生件数
30.5日に1件



救急車出動
1日平均 9.4件



消防職員
市民701人に1人



市職員
市民92人に1人
(市立病院含む)

統計で見る名張

項目	データ	期 日	項目	データ	期 日
面積	129,777km ² 東西 10.6 km 南北 13.1 km	平成29年1月1日	酒類消費量	774,666ℓ 成人1人あたり11.7ℓ	平成27年中
市制施行	昭和29年3月31日	—	たばこ消費量	96,356,406本 成人1人あたり1,454本	平成27年度中
国勢調査に基づく推計人口	78,232人	平成28年10月1日	私鉄乗車人員	4,121,601人 乗車人員1日 11,261人	平成27年度中
人口密度	1km ² あたり 602.9人	平成28年10月1日	自動車保有台数	55,837台 1世帯あたり 1.8台	平成28年3月31日
国勢調査に基づく推計世帯	30,885世帯 1世帯あたり 2.5人	平成28年10月1日	電 話	14,073台 1世帯あたり 0.5台	平成27年3月31日
人口増加	年間 △563人(月平均△46.9人) 対前年比 △0.7	平成27年10月～平成28年9月	ガス使用量	都市ガス 23,431千m ³ 簡易ガス 952千m ³ 1日あたり 66.6千m ³	平成28年中
出生	567人 1日平均 1.5人	平成28年中	上水道使用量	9,472千m ³ 1日あたり 25.9千m ³	平成27年度中
死亡	818人 1日平均 2.2人	平成28年中	幼稚園	6園(公立2・私立4)教員75人 園児数 989人 40学級	平成28年5月1日
結婚	371組 1日平均 1.0組	平成27年中	小学校	14校 教員 285人 児童数 4,082人 190学級	平成28年5月1日
離婚	172組 1日平均 0.5組	平成27年中	中学校	5校 教員 153人 生徒数 2,076人 76学級	平成28年5月1日
転入	2,180人 1日平均 6.0人	平成28年中	高等学校	4校 教員 153人 生徒数 1,674人	平成28年5月1日
転出	2,506人 1日平均 6.8人	平成28年中	公民館	15地区(17館) 利用延べ人数 187,257人	平成27年度中
市民平均年齢	46.8歳	平成28年10月1日	図書館	蔵書冊数 301,045冊 1人あたり 3.8冊 入館者数 290,813人	平成27年度中
年少人口(0～14歳)	10,123人	平成28年10月1日	体育館	1館 利用延べ人数 59,343人	平成27年度中
生産年齢人口(15～64歳)	46,930人	平成28年10月1日	保育所	13保育所 定員 1,355人	平成28年4月1日
老年人口(65歳以上)	23,003人	平成28年10月1日	医療施設	199施設	平成28年12月31日
農家	1,295戸 販売 825戸 自給 470戸	平成27年2月1日	医師	108人 人口1万人あたり 13.3人	平成26年12月1日
事業所	2,960事業所	平成26年7月1日	ごみ収集量	可燃物16,541t 1日平均45.2t 不燃物1,961t 1日平均 5.4t 資源ごみ 2,018t 1日平均 5.5t	平成27年度中
事業所従業員	28,360人	平成26年7月1日	し尿汚泥収集量	32,939kl 1日平均 90.0kl	平成27年度中
工場数	105事業所 (従業員4人以上の事業所)	平成26年12月31日	交通事故	発生件数 2,367件 1日平均 6.5件	平成28年中
工場従業者	6,633人 (従業員4人以上の事業所)	平成26年12月31日	刑法犯罪	認知件数 399件1日平均1.1件 検挙件数 134件1日平均0.4件	平成28年中
工場製品出荷額	251,716百万円 (1工場あたり2,397百万円)	平成26年12月31日	火災	火災発生件数 12件 30.5日に1件	平成28年中
商店数	582店 (卸売業92店 小売業490店)	平成26年7月1日	救急車出動	出動件数 3,424件 1日平均 9.4件	平成28年中
商店従業者数	4,149人 (卸売業421人 小売業3,728人)	平成26年7月1日	消防職員	職員数 114名 市民 701人に1人	平成29年1月1日
年間商品販売額	84,506百万円 (卸売業 15,100百万円) (小売業 69,406百万円)	平成26年7月1日	議 員	市議 20名	平成29年1月1日
市町民所得(分配)	217,229百万円 1人あたり276万円	平成26年度中	市 職 員	873人(市立病院:272人含む) 市民 92人に1人	平成29年1月1日
市町内総生産	227,964百万円	平成26年度中	決 算 額 (歳入)	一般会計 29,062,084千円	平成27年度中
個人市民税	4,018,330千円 成人1人あたり 50,139円	平成27年度中	(歳出)	28,751,458千円	
			市 税	9,424,063千円	平成27年度中

名張市小史

古くより名張は大和の国に隣接し、東西往来の要所として開けました。

遠くは万葉の昔、当麻真人麻呂たぎまのまひとまろの若い妻は、持統天皇に伴って伊勢に旅立った夫の安否を気づかい「吾が背子わがせこは何処いずくゆくらんおきつもの名張の山を今日か越ゆらん」と万葉集に秀歌をしるしています。

江戸時代の初め(1636年)津の藩主藤堂高虎の養子高吉が名張に移封されてから、現在の町は伊勢参りの宿場町として形造られ、さらに藤堂氏の城下町として一層発展しました。

明治8年に現在の市街地にあった築瀬村やなせ、平尾村、北出村、南出村が合併して、築瀬村となり、同13年に名張村と改称、同22年に町制を施行して名張町が誕生しました。このころから商業の町として性格を強め伊賀、大和の境界における地域経済の中心地としての役割を果たしてきました。

大正11年に伊賀鉄道さらに昭和5年に参宮鉄道(現在の近畿日本鉄道)が開通するに至り、産業・観光面で飛躍的な発展を遂げました。

町はその後、周辺各村との合併を重ね、昭和29年3月31日、ついに市制を施行することになり、名張市が誕生しました。

市制発足当時の世帯数は6,161世帯、人口は31,012人で、以後わずかな増減を繰り返していましたが、昭和38年から始まった桔梗が丘住宅地の開発を皮切りに宅地開発が進むにつれ人口が増え始め、昭和50年代に入るとさらにその勢いを増し、昭和55年10月からの1年間には、対前年比7.9%の上昇をみせ、全国一の人口増加率(全国市長会調べ)を記録しました。

その後、人口増加は継続し、昭和63年に6万人台、平成3年には7万人台、そして平成8年に8万人台に突入しましたが、平成12年の8万3千人台を最高に減少へと転じ、現在では8万人台を割っております。

目次

《統計表目次》

1. 土地及び気象1	35. 地区別、産業大分類別就業者数 (常住地による).....32
1. 位置及び面積1	36. 産業大分類別昼間人口就業者数34
2. 地 形2	37. 昼間人口総括表35
3. 地 質2	38. 常住地による従業・通学市区町村別15歳 以上就業者数及び通学者数(流出口)36
4. 市地域の推移2	39. 従業地・通学地による常住市区町村別15歳 以上就業者数及び通学者数(流入人口)37
5. 地区別面積3	40. 人口集中地区(DIDs)の人口38
6. 地目別民有地面積3	
7. 気象状況4	4. 農林水産業40
2. 人 口5	41. 総農家数40
8. 人口及び世帯数の推移6	42. 農林業経営体数41
9. 町・字別世帯数と人口8	43. 農林業経営体 組織形態別経営体数41
10. 年齢別人口10	44. 経営耕地面積の推移42
11. 年齢階層各指数の推移11	45. 農業経営体 経営耕地の状況43
12. 年齢階層別人口の推移12	46. 農業経営体 農業用機械の所有台数43
13. 地区別人口密度13	47. 農業経営体 家畜等を販売目的で 飼養している飼養頭羽数44
14. 年次別人口動態総括表13	48. 販売農家の経営耕地面積規模別農家数44
15. 平成28年分 都道府県別年間転入者数14	49. 販売農家の販売目的で作付け(栽培)した 作物の類別作付(栽培)面積45
16. 年別人口動態16	50. 農産物販売額1位の部門別農家数46
17. 戸籍人口及び住民基本台帳人口16	51. 耕地面積、借入耕地、貸付耕地46
18. 外国人数16	52. 農地転用等の推移47
3. 国勢調査17	53. ほ場整備事業概要48
19. 地区別・年次別人口18	54. 林業経営体 保有山林の状況49
20. 平成27年国勢調査地区別人口と世帯数20	55. 林業経営体 林産物 素材生産量49
21. 年齢(各歳)、男女別人口22	5. 事業所50
22. 配偶関係(4区分)、年齢(5歳階級)、 男女別15歳以上人口23	56. 産業大分類別事業所数及び従業者数の推移50
23. 世帯人員(10区分)別 一般世帯数及び一般世帯人員の推移24	57. 産業大分類別・従業者規模別事業所数 及び従業者数52
24. 施設等の世帯の種類(6区分)、 世帯人員(4区分)別施設等の世帯数及び 施設等の世帯人員25	58. 地区別・産業大分類別事業所数54
25. 世帯の家族類型(22区分)別一般世帯数及び 一般世帯人員(6歳未満・18歳未満世帯員の いる一般世帯及び3世代世帯並びに母子世帯 及び父子世帯-特掲)26	59. 地区別・産業大分類別従業者数54
26. 世帯人員(7区分)別一般世帯数及び一般世帯 人員(6歳未満・18歳未満世帯員のいる 一般世帯-特掲)26	60. 産業中分類別事業所数及び従業者数56
27. 世帯人員(7区分)、65歳以上世帯員の有無別 一般世帯数、一般世帯人員及び65歳以上世帯人員27	6. 工 業57
28. 住居の種類・住宅の所有の関係(6区分)別 一般世帯数、一般世帯人員及び1世帯当たり人員28	61. 工業の推移58
29. 住宅の建て方(6区分)、住居の種類・住宅の所有 の関係(6区分)別一般世帯数、一般世帯人員及び 1世帯当たり人員28	62. 産業中分類別事業所数等の推移60
30. 住宅の建て方(6区分)別65歳以上世帯員の いる一般世帯数、一般世帯人員、65歳以上 世帯人員及び1世帯当たり人員29	63. 従業者規模別事業所数等の推移60
31. 年齢(5歳階級)、男女別高齢単身者数29	7. 商 業62
32. 夫の年齢(7区分)、妻の年齢(7区分)別夫婦 のみの世帯数29	64. 商業の推移62
33. 労働力人口及び非労働力人口30	65. 卸売業・小売業別の推移63
34. 産業大分類別就業者数の推移 (常住地による).....31	66. 産業(中分類)別事業所数、従業者数、 年間商品販売額、売場面積64
	67. 伊賀地域大規模小売店舗数、商店数、 従業者数、年間販売額64
	68. 産業小分類別小売業の状況65
	8. 金 融66
	69. 市内金融機関数66
	70. 金融機関別店舗数66
	71. 金融機関の預金及び貸出状況67
	72. 事業所向け制度融資の利用状況68

9. 市民所得・物価・消費	69	121. 国指定・登録文化財	106
73. 三重県(5市平均)10大費目指数	70	122. 県指定文化財	106
74. 市町民所得(分配)の推移	70	123. 市指定文化財	107
75. 経済活動別市町内総生産の推移	72	124. 宗教法人宗派別内訳	108
76. 市内酒類消費量	73	14. 労働	109
77. 市内たばこ消費量	74	125. 一般職業紹介状況	110
78. 消費者物価地域指数 (都道府県庁所在都市)	75	126. 新規学校卒業者職業紹介状況 (平成28年3月卒業)	110
10. 運輸及び通信	76	127. 高齢者の職業紹介による就業状況	112
79. 近畿日本鉄道各駅別乗車人員の推移	76	128. 高齢者の職群別就業状況	112
80. 主要観光地別観光客入込数	78	129. 三重県の常用労働者の1人当たり 平均月間現金給与額	113
81. 自動車保有台数	79	130. 産業別雇用の状況(三重県)	114
82. バス路線別輸送人員等	80	131. 雇用保険適用状況	116
83. 電話施設状況	81	132. 雇用保険給付状況	116
84. 郵便施設	81	133. 産業別労働組合数	116
85. 郵便物取扱件数(1日平均)	81	15. 福祉	118
86. 年賀郵便取扱物数	82	134. 養護老人ホームの入居状況	118
87. テレビ契約数	82	135. 社会福祉施設の状況	120
11. 建設	83	136. 保育所・認定こども園・ 地域型保育事業の状況	124
88. 住宅地開発状況(50区画以上)	84	137. 身体障害者数	125
89. 道路状況	86	138. 知的障害者数	125
90. 都市計画道路の状況	86	139. 民生委員の状況	126
91. 都市計画用途地域	87	140. 児童手当受給状況	126
92. 市営住宅構造別戸数	87	141. 児童扶養手当受給者数	126
93. 地区別建築確認申請件数及び主な団地別 建築確認申請件数(再掲)	88	142. 生活保護の状況	127
94. 家屋の評価に関する状況	89	143. 拠出制国民年金適用状況	127
95. 家屋評価に関わる棟数及び床面積	89	144. 拠出制国民年金受給状況	128
12. 電気・ガス・水道	90	145. 福祉年金受給状況	129
96. 電灯、電力需要口数	90	146. 後期高齢者保健医療の状況	129
97. 電灯、電力使用量	90	147. 国民健康保険事業の状況	131
98. 市内の電灯、電力の需要口数及び使用量	91	148. 福祉医療の助成状況	132
99. 都市ガス供給状況	92	149. 日赤社資募集・共同募金の実績	132
100. 簡易ガス供給状況	92	150. 介護保険事業の状況	133
101. 都市ガス導管延長状況	93	151. 介護保険事業所の状況	134
102. 簡易ガス導管延長状況	93	16. 保健及び環境	135
103. 水道普及状況	94	152. 医療機関数及び医療関係者数	135
104. 上水道配水状況	94	153. 応急診療所利用状況	135
105. 上水道用途別使用量状況	94	154. 主要死因別死亡数	136
13. 教育及び文化	95	155. 市立病院利用状況	136
106. 就学前児童(5歳児)の状況	95	156. 各種予防接種実施状況	138
107. 幼稚園の状況	95	157. 地域献血実績	138
108. 小学校の状況	96	158. ごみ・し尿処理能力	138
109. 中学校の状況	98	159. ごみ・し尿処理状況	138
110. 高等学校の状況	98	160. 公害苦情件数	139
111. 高等専門学校(専修学校)の状況	98	161. 斎場の利用状況(火葬件数)	140
112. 中学校卒業後の状況	100	17. 治安及び災害	141
113. 高等学校卒業後の状況	100	162. 運転免許保有者数	142
114. 公民館の学級・講座開催状況	100	163. 交通事故発生状況	142
115. 図書館の利用状況	102	164. 主な違反別交通事故発生状況	143
116. 分類別蔵書冊数の推移	102	165. 交通事故発生状況(人身事故)	144
117. 体育施設の利用状況	103	166. 刑法犯罪の認知と検挙状況	144
118. スポーツ行事参加者の推移	103	167. 盗犯手口別認知状況	146
119. 社会教育施設等の概況	104	168. 刑法犯少年の補導状況	146
120. 文化財一覧表	106		

169. 不良行為少年の補導状況	146
170. 消防体制	147
171. 消防団の状況	147
172. 火災発生状況	148
173. 救急事故処理状況	150

18. 財政

174. 一般会計歳入決算の推移	152
175. 一般会計歳出決算の推移	153
176. 特別会計歳入歳出決算の推移	152
177. 一般会計性質別歳出決算	154
178. 水道事業会計決算額の状況	154
179. 病院事業会計決算額の状況	155
180. 市税の推移	155
181. 市税負担額の推移	155
182. 公有財産の状況	156

19. 選挙・議会及び行政

183. 主要選挙執行状況	159
184. 選挙人名簿登録者数の推移	160
185. 歴代正副議長	161
186. 歴代市三役	162
187. 市民相談件数	162
188. 市職員数	163
189. 男女別・年齢階層別市職員数	164
190. 名張市行政組織図	165

(付 録)

市内主要施設一覧表	166
事項索引	168
市章	174
市民憲章	174
市の花、市の鳥、市の木	174
都市宣言	174

《統計グラフ目次》

1. 土地及び気象

1. 名張市の概況図	1
2. 月別平均気温と降水量(平成28年)	4

2. 人 口

3. 人口の推移	5
4-1. 年齢階層別人口の推移	12
4-2. 年齢階層別人口構成比の推移	12
5. 人口動態の推移	13
6. 都道府県別前住地人口 (平成28年中転入者)	15

3. 国勢調査

7. 名張市の人口ピラミッド	17
8. 国勢調査による人口推移	24
9. 昼間人口の様子	34
10. 就業者・通学者による流入流出人口 (15歳以上)	35
11. DIDs地区	39

4. 農林水産業

12. 農家数の推移	40
13. 経営耕地面積の割合	42
14. 耕地面積規模別農家の割合	44

5. 事業所

15. 事業所数・従業者数の推移	50
16. 事業所の産業大分類別割合	51
17. 事業所の規模別割合	52

6. 工 業

18. 工業の産業別構成比(事業所数) (従業者数)(製造品出荷額等)	57
19. 工業の推移(従業者4人以上の事業所)	58
20. 従業者規模別にみた工業の状況 (平成26年)	59

7. 商 業

21. 商業の推移	62
22. 小売業の比較	63
23. 小売業の産業別年間販売額の構成比	64

8. 金 融

24. 市内金融機関数	66
25. 金融機関の預金及び貸出状況	67

9. 市民所得・物価・消費

26. 1人当たりの分配所得及び同地域格差の推移	69
27. 酒類消費量の状況(平成27年中)	72
28. たばこの消費状況	74

10. 運輸及び通信

29. 市内各駅乗車人員の状況	77
30. 観光客入込数の比較	78
31. 自家用登録車並びに軽自動車保有台数の推移	78

11. 建設

32. 都市計画用途地域	83
33. 建築確認件数の推移	83
34. 住宅地の開発状況	85

12. 電気・ガス・水道

35. 都市ガスの供給状況	93
36. 上水道用途別使用量状況	94

13. 教育及び文化

37. 小学校児童数の推移	96
38. 図書館の分類別蔵書冊数	102

14. 労働

39. 産業別雇用の状況	109
40. 有効求職者数・求人数の推移	109
41. 高齢者の職群別就業状況 (平成27年度延日人員)	113

15. 福祉

42. 保育所措置数の推移	124
43. 拠出制国民年金受給状況(平成27年度)	128
44. 国民健康保険医療状況の推移	130

16. 保健及び環境

45. 応急診療所の診療科目別患者数 (平成27年度中)	136
46. 主要死因別死亡者数(平成27年中)	137
47. 可燃ごみの処理状況	139
48. 市営火葬場利用状況の推移	140

17. 治安及び災害

49. 救急事故処理状況(平成28年中)	141
50. 交通事故の推移	143

18. 財政

51. 平成27年度一般会計決算状況	151
--------------------	-----

19. 選挙・議会及び行政

52. 主要選挙の投票率の比較	158
53. 年齢別男女別市職員数の比較	164

統計表

1. 土地及び気象
2. 人口
3. 国勢調査
4. 農林水産業
5. 事業所
6. 工業
7. 商業
8. 金融
9. 市民所得・物価・消費
10. 運輸及び通信
11. 建設
12. 電気・ガス・水道
13. 教育及び文化
14. 労働
15. 福祉
16. 保健及び環境
17. 治安及び災害
18. 財政
19. 選挙・議会及び行政